



スタッフのつぶやき シスポートのスタッフが、読者の皆様に一言お話しさせていただくコーナーです。

いつもご愛読ありがとうございます。

ぽんぽん@シリーズの中の人(開発を担当している)、開発部の原田と申します。

普段はおお客様の要望を形にするべく一日中、パソコンに向かってプログラミングをしています。

よりよいシステムをお届けする為、日々精進して参りますので今後ともよろしくお願い致します。

4月となり入学、入社シーズンとなりました。真新しい制服、スーツに身を包む若者を見ると新鮮な気分になります。

自身の記憶は遠い昔のことで定かではありませんが希望を胸に勉強、仕事にと励んでいたことでしょう。

職業柄、常に新しい技術動向を追っていかないといけない立場ながら日々の業務に追われ疎かにしてしまいがち…。

この季節ぐらいは初心に戻ってみようかと思えます。

開発部 原田 剛史



の穴 テーマ: オンプレミス

ITアドバイザー養成所、その名も“ネコの穴”として新登場!!

やっと、「クラウド」という言葉が市民権を得てきました。落ち着いてきた? と思っていたのも束の間・

また新しい言葉が最近では登場しています。

「オンプレミス」ってなんのことでしょう? 新しい技術なのでしょうか?

いえいえ、全くそんなことはないですよ♪

実は、以前からあります。

企業などが自社で用意したパソコンやサーバーなどの設備に、ソフトウェアをインストールしてシステムを導入、利用する形態を言います。

そうなんです! なんやねん^^;・・・でしょ?

今まではこの形式の運用がずっと一般的であったためにわざわざ名称はありませんでした。

しかし、最近はクラウドコンピューティングが普及してきたことで、それと比較する際に対義語として用いられるようになってきたんです。

綴りは、「on-premises」と書きます。Premiseとは施設という意味です。

私たちのぽんぽん@も「オンプレミス」です!!

どちらにも一長一短はあります。私たちは、「販売管理システムはクラウドで展開するのは未だ時期尚早では?」と考えています。その結果、従来のオンプレミス方式を採用しています。

でも近い将来、クラウドにも移行出来る様に並行して開発を進めているんですよ♪

(巻Q)



SSATとは、スマートフォン、サービス、アプリ、タブレットの頭文字で、それらに関するワンポイント情報をお伝えしていくコーナーです。

テーマ: 通信料チェッカー

今回は「通信量チェッカー」をご紹介します。

スマホでインターネットを見たり、アプリを使ったりしているときに、急に速度が遅くなってしまったりイラッとしたことはありませんか?

契約上の通信量を超えてしまったために通信量制限が掛かってしまって速度が遅くなってしまったのです。

サクサクと見たい肝心なときに、通信量制限にあってしまうと元も子もないので、現在どれくらいの通信量を使っているのかを確認できたらいいと思いませんか?

そんな便利な利用量を確認できるアプリをご紹介します。

「通信量チェッカー」というアプリです。

毎月の利用量の上限や、三日間の利用量目安など、いろいろと細かな設定もできますので、是非、お試しください。ちなみに私は毎月の上限を2GB、3日間の利用量の上限を200MBに設定し、それぞれ使用量のパーセンテージを見るようにしています。(しんきち)



読者 訪問



第87回

お伺いした会社 関西システム販売株式会社
お話を伺った方 代表取締役 永井 博 さん、システム部 森田 敏充 さん
会社の所在地 〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目16番10号 岡本ビル
連絡先など TEL 06-6263-7991 FAX 06-6263-7993
事業内容 コンピュータ関連機器の販売
ホームページ <http://www.ksh.jp/>

パソコンや周辺機器などを取り扱っておられる関西システム販売(株)さんにお邪魔し、永井社長とシステム部の森田さんにお話をお聞きしました。

同社の永井社長と私(米田)とは20年ほど前、あるパソコンメーカーの販社の集まりで知り合い、その後、JIA日本情報振興協同組合での活動などを通じて親しくさせていただきました。そして現在も、当社にとってはハードウェア機器の仕入先様としてお取り引きさせていただいております。

同社は1988年(昭和63年)に永井社長が、以前お勤めになっていた情報機器販売会社の業務が縮小される状況の中で独立を決意され創業されました。パソコン及び周辺機器の販売を中心にユーザー直販と販売店への卸売業務を中心に事業を開始されました。一方、プリンター切替器など特殊なハードを自社制作するなど、単なる販売会社としてだけではないチャレンジもされました。



永井社長

現在はハードウェアのユーザー直販と業者卸が売上の6割程度、ソフトウェア制作とシステムメンテナンス業務が残り4割程度だそうで、昨年には九州福岡に営業所を開設するなど積極的に事業を展開なさっています。

最近には特にソフトウェア開発を含めた自社製品の展開に力を入れておられます。土木建築関係業者向けの外部に委託した各種試験の試験データをクラウド経由で自動配信するシステムとか、自動バックアップシステムにおいて履歴管理やバックアップ状況の見える化を実現するシステムや、Web受注システムなどの開発と拡販に努めておられます。

「過去にはソフトウェア開発に資金を投入しながら製品化に至らなかったこともしばしばあった。ドブにお金を捨てたようなこともあったが、今後の発展を考えるならシステム開発は不可欠。いずれ将来的にはハード販売とシステム売上の比率を逆転させたい」とおっしゃっておられました。

NEC、富士通を中心に、全メーカーのパソコン及び周辺機器、関連製品を扱っておられ、弊社にとって大切な仕入先様であると同時に弊社のソフトウェア製品の紹介販売もしていただいております。相互ビジネスのパートナーさんとしてこれからも長くお付き合いさせていただきたいと思うと共に、ますますのご発展を祈念して帰路につきました。(米田)



同社のロゴマーク



いっちょかみ “一丁啣” が行く!

第105回: IoT

最近よく耳にする言葉に「IoT」というのがあります。お聞きになったことありませんか?

IoTとは Internet of Things のことで、直訳すれば「モノのインターネット」となります。つまり、いろいろなモノがインターネットに繋がって相互に情報交換したり制御したりする仕組みを指します。

外出先からスマホでお風呂のお湯を沸かしたり、訪問者が押したインターフォンの画面を外出先のスマホで確認したり、などという情報のやりとりや制御ができる仕組みのことです。今やまさに何でもかんでもインターネットに接続して情報共有や制御をやるという時代になってきました。さらに IoE という概念も生まれてきました。Internet of Everything ということで、まさにすべてのモノがインターネットに接続されて人間と情報システムやデータがネットワークで繋がることを意味しています。その結果、利便性が向上するばかりではなく、生産性が上がったりいろいろなムダが省けたりという効果を生み出すでしょう。

これからの時代、ネットワークなくしてはなにも語れないということなのかも知れません。

(一丁啣)

TOPICS

ISO27001 の認証を取得しました

このたび ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS: Information Security Management System)) の認証を取得しました。

当社が加盟している JIA 日本情報振興協同組合を通じて、日本情報セキュリティ推進協会が推進している ISO27001 の団体認証を取得いたしました。

リスクマネジメントプロセスを適用することによって情報の機密性、完全性及び可用性を維持し、かつ、リスクを適切に管理しているという信頼を与える国際規格 ISO の認証を受けたことによって、お客様から安心してシステム開発をお任せいただける企業として邁進していく所存でございます。どうかこれからも倍旧のご支援をお願い申し上げます。



登録番号 ISMS/0393

2017年 4月発行

Presented by Sys:port corp.

第112号



サポート情報提供機関誌

info